

## 令和2年度「職員の給与改定について」に係る交渉の概要

### 1 交渉団体

鎌倉市職員労働組合・鎌倉市職員労働組合現業職員評議会

### 2 交渉回数

令和2年10月14日から令和2年11月11日まで 5回

### 3 市の提案及び職員組合の主張と合意内容

項目	市の提案内容	職員組合の主な主張	合意内容
令和2年度 給与改定	人事院勧告に基づいた給与改定を行う。 期末手当の支給割合を改定する。 一般の職員 2.60月分→2.55月分 特定任期付職員 3.40月分→3.35月分	会計年度任用職員だけでも据え置きにしてほしい。 人員配置における欠員の補充など、職員のモチベーションを高める対応が必要である。	市の提案どおりとする。 職員の欠員については、適切な採用等により今後解消に取り組んでいく。